

# 装苑

Special  
10

SPECIAL BRAND STORY

アナスイ×蛸川実花

## ニューヨークが 今、元気な理由

フィリップ・リム、ジェイソン・ラモ  
トウリー・チャン、タケノコ・カネコ  
アレキサンダー・ワン

ニューヨーク・スポット / フォトリポート  
アーティストたちのニューヨークライフ

Superfly、ジャン=ピエール・パティ  
カール・ラウド、安藤裕子

# 装苑男子

二宮和也、玉木宏、金子ノブアキ、大倉忠義、阿部サダヲ  
中村蒼、桐谷健太、綾野剛、AKIRA、ARATA

## ADELINE ADELINE

### スタイリッシュな 自転車ショップ 「アデリーヌ・アデリーヌ」

自転車専用レーンの設置などもあり、このところ自転車人口が増えているニューヨーク、特にオープンした「ADELINE ADELINE」は新しいコンセプトのおしゃれなサイクルショップ。コペンハーゲン、アムステルダム、パリといったヨーロッパスタイルの自転車やヘルメット、アクセサリーや自転車にまつわる本を販売するバイシクルブティック。オーナーのジュリア・バッシュフェルダさんは元グラフィックデザイナー。70年代のビンテージ自転車Schwinnのデザインに感化され、ニューヨークにも快適さを求め、もっとリラクゼーションした自転車の楽しみ方があってほしいのでは?とショップのオープンを目指した。価格は500~2,000ドルと高めだが、自転車を通じたロマンがふれるライフスタイルの提案に、ニューヨークのおしゃれなシティバイカーたちはノルマを通っている。



「ADELINE ADELINE」  
147 Route Street, New York, NY 10013  
TEL: 212 207 1192  
http://www.adelinemadeline.com

## NEW YORK

Text / Yoko Sano  
写真提供 / ●ニューヨーク在住ジュリア・バッシュフェルダさん、東京でファッション・デザイナーのアドリーヌ・バッシュフェルダさん、New Yorkのファッション・デザイナー、アール・エム・ライオン・デザイン・スタジオのアドリーヌ・バッシュフェルダさん、NYのファッション・デザイナー



## SUZANA DAI



### エキゾチックな クラフトジュエリー「スザナ・ダイ」

古代世界へのマインドトリップ。エキゾチックな南国文化にインスパイアされたクラフトジュエリー「Suzana Dai」スザナ・ダイは、テキサス出身のデザイナー。スズー・レベニューが作り出す手の込んだビーズ刺繍のハンドメイドジュエリーは、中世サール・ドゥ・ボワの時代のビンテージ感覚とモダンなセンスが融合したコレクションだ。サウス・ユースタタス大学でマーケティングを学んだ後、ニューヨークのFITへ入学、デザイナーRalph Ricciのもとでインターンを経験するなど、ファッションデザイナーを目指していた。だが、2008年のインドへの旅行きっかけに、自然とジュエリー制作の道へ進むことに……。見どころはコーストとは違って空気のよさそうな輝く輝く色鮮やかな、シロガネとスチールを使ったスタートアップジュエリーをきかせの主流のニューヨークで、今後ブレイクしそうな予感!

photography / Kai Kondo, Yoko Sano (portrait)

## “BLENDER” BY HIDEMI TAKAGI

### 世界のフードパッケージからのぞいたNYの移民文化

ニューヨーク在住アーティスト高木秀典の「Blender」プロジェクトが、この夏、ガバナーズ・フィナンシャル・センターの一角で、カラフルでポップな色彩を放つ。彼女は今年、LMCC(Lower Manhattan Cultural Council)が主催するアート支援プロジェクトで、この夏のオープンスタジオでの活動と展示に選ばれた20人のアーティストの一人。様々な人種と文化が融合し、共存する「サタデーワールド」と呼ばれるニューヨークで、民族的な色彩の濃い移民コミュニティを踏まえて集めたお菓子などのパッケージを写真やイラストレーションで紹介。それぞれのパッケージにまつわる民族の歴史、文化の背景やエピソードを「移民小話」として紹介する。「Blender」はニューヨークの移民コミュニティと文化を後継するレジスと語る高木さん。世界各国のキャンディやアイスをのせたカラフルなワゴン車を押しながら、街角でインタラクティブなパフォーマンスも行っている。マルチカラーのパッケージから見えるのはマルチカルチャーの万華鏡。彼女の「カミュー・ブレンダー」プロジェクトは今後も注目したい。 http://hidemitaakagi.com



# NEW YORK N



text : Yasuko Soma

相馬優子 ● ニューヨーク在住ジャーナリスト、東京でファッション会社のPRディレクターを経て、2001年渡米。NoHoのQ17を拠点に、ファッション、カルチャー、アート、人、ライフスタイルをテーマにしたNYの情報をレポート、最先のスリフトショップ、アツマ探訪に心が躍る。

SUZZANA DAI



## エキゾチックな クラフトジュエリー“スザナ・ダイ”

古代世界へのマインドトリップ、エキゾチックな異国文化にインスパイアされたクラフトジュエリー“Suzana Dai (スザナ・ダイ)”。テキサス出身のデザイナー、スージー・ギャレシーが作り出す手の込んだビーズ刺繍のハンドメイドジュエリーは、中世やアール・デコの時代のビジュエリー感覚とモダンなテーストが融合したコレクションだ。ギャレシーはテキサス大学でマーケティングを学んだ後、ニューヨークのFITへ入学。デザイナーRalph Rucciのもとでインターンを経験するなど、ファッションデザイナーを目指していた。だが、2008年のインドへの旅をきっかけに、自然とジュエリー制作の道へ進むことに……。見た目のゴージャスさとは違って空気のような軽いつけ心地が特徴。シンプルなドレスに大ぶりのステートメントジュエリーをきかせるのが主流のニューヨークで、今後ブレイクしそうな予感!

photographs : Kai Kondo, Yasuko Soma/portrait